

Contents

理念／目次／編集方針 02

- トップメッセージ 04



長谷工グループの価値創造 10

- 時代が求める、住まいの創造
～集合住宅と長谷工のあゆみ～ 10
- 長谷工グループの事業概要 12
- 連結財務・非財務ハイライト 14
- 価値創造プロセス 16
- 長谷工グループのビジネスモデル 19
- 中期経営計画「HASEKO Next Stage Plan」の
進捗状況 21
- 財務担当役員メッセージ 26
- サステナビリティ推進担当役員メッセージ 28

事業戦略 30

- 建設関連事業 30
- 不動産関連事業 32
- サービス関連事業 34
- 海外関連事業 36
- 社外取締役メッセージ 38

価値創造基盤の強化 42

- 長谷工グループのサステナビリティマネジメント 42
- 信頼される組織風土 48
- 住んでいたい空間 56
- 働いていたい場所 60
- 大切にしたい風景 74



データセクション 82

- 経営成績 82
- 連結財務諸表 84
- 会社概要 88
- 株式情報 89

編集方針

『長谷工グループ統合報告書2023』は、幅広いステークホルダーとのコミュニケーションツールとして位置付けています。中期経営計画や事業戦略、CSRの取組み、また、長谷工グループの成長（価値創造）ストーリーをご紹介します。当社グループの理解促進のためにご活用いただけましたら幸いです。

対象期間

2022年度（2022年4月～2023年3月）
但し、一部対象期間外の情報も含めています。

対象組織

長谷工コーポレーション、子会社84社及び関連会社9社を対象としています。

発行：2023年10月

見通しに関する記述

当レポートにおきまして、掲載した予測は報告書作成時点の当社判断に基づくものです。そのため、様々な要因の変化により記述されている将来見通しとは異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

ガイドラインへの対応

『長谷工グループ統合報告書2023』は、国際統合報告フレームワーク（IIRC）、GRIスタンダードを参照しています。